

安全データシート (SDS)

作成年月日：1997年 1月 8日

改訂年月日：2023年11月 1日

1. 製品及び会社概要

製品名 : メガトップ液剤
会社名 : 株式会社理研グリーン
住 所 : 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 8階
担当部門 : 開発部 企画開発課
電話番号 : 03-6802-8587
FAX番号 : 03-6802-8303
緊急連絡先 : 同上
推奨用途及び使用上の制限 : 農薬

2. 危険有害性の分類

最重要危険物有害性及び影響

GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体	: 区分 1 または 2
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	: 区分 4
	急性毒性 (経皮)	: 区分 4
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分 2 A
環境に対する有害性	水生環境有害性 (急性)	: 区分 1

上記に記載がない危険有害性は、分類基準に該当しないか分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報

- ・ きわめて引火性の高い液体
- ・ 飲み込むと有害
- ・ 皮膚に接触すると有害
- ・ 強い眼刺激
- ・ 水生生物に強い毒性

注意書き

【予防策】

- ・ 使用前に取扱い説明書を入手すること。
- ・ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・ 熱/火花/裸火/高温のもののような着火点から遠ざけること。禁煙。

- ・容器を密栓しておくこと。
- ・容器を接地すること/アースをとること。
- ・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器を使用すること。
- ・火花を発生させない工具を使用すること。
- ・静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- ・保護手袋／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用すること。
- ・この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
- ・取扱い後はよく手を洗うこと。
- ・環境への放出を避けること。

【応急措置】

- ・火災の場合は消火にスプレー式ないしは噴霧式の消火剤を使用すること
(強く散水すると、漏出が広がるおそれがある)。
- ・皮膚(または髪)に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。
皮膚を流水で洗うこと。多量の水と石けんで洗うこと。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- ・飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡すること。
口をすすぐこと。
- ・汚染された衣服を再利用する場合には洗濯をすること。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用
して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・眼の刺激が続く場合は、医師の手当てを受けること。
- ・漏出物を回収すること。

【保管】

- ・換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

【廃棄】

- ・内容物、容器を法、条例に従って安全に処理する。または都道府県知事の許可を
受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：5-0-デメチル-28-デオキシ-25-(1,3-ジメチル-1-ブテニル)-6,28-

エポキシ-23-ヒドロキシ-ミルベマイシンB; AC287,088

／一般名：ネマデクチン

成分および含有量：

成分名	含量	CAS番号	化学式
ネマデクチン	3.6 %	102130-84-7	C ₃₆ H ₅₂ O ₈
アセトニトリル	36.0 %	75-05-8	C ₂ H ₃ N
トルエン	3.7 %	108-88-3	C ₇ H ₈
2-n-ブトキシエタノール	10.5 %	111-76-2	C ₆ H ₁₄ O ₂
メタノール	0.18 %	67-56-1	CH ₄ O
その他成分	46.02 %	-	-

官報公示整理番号：化審法・安衛法

8-4-1221 / ネマデクチン

2-1508 / アセトニトリル

3-2 / トルエン
2-407, 2-2424, 7-97 / 2-n-ブトキシエタノール
2-201 / メタノール

4. 応急措置

- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な流水で数分間洗浄する。眼球、まぶたの隅々まで水がよく行きわたるように洗う。コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合ははずし、その後も洗浄を続ける。医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染した衣類、靴などは速やかに脱ぎ捨て、製品が付着した部分を水又はぬるま湯で十分に洗い流し、石鹸を使って洗浄する。
- 吸入した場合 : 被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動し、衣服をゆるめて深呼吸させる。多量に吸入した場合は医療処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 被災者を安全な場所に移動し、直ちに医療措置を受ける。吐き出させるとかえって危険が増すので、吐かせてはならない。水でよく口の中を洗わせてもよい。ただし被災者に意識の無い場合はものを与えたり、吐き出させたりしてはならない。

医師への注意 : 本剤に対する特定の解毒剤はない。動物実験においてはシアン化合物に対する解毒剤が効果があるとする文献がある。芳香性炭化水素の吸入による化学性肺炎および肺浮腫の危険が高いため、吐かせる場合には医師の監督下で行うこと。

5. 火災時の措置

消火剤 : 水、泡消火剤または粉末消火剤または二酸化炭素

消火方法 : 自蔵式陽圧呼吸具および防火服を着用する。関係者以外立入禁止とする。

水は、できるだけ少量使用すること。化学物質の流出を防ぐため、火災現場に土手を築くこと。スプレー式ないしは噴霧式の消火剤を使用すること（強く散水すると、漏出が広がるおそれがある）。

人あるいは装置の除染、または破損したダンボール箱もしくは容器を取り扱う場合には「曝露防止措置」の項で指定した保護具を着用すること。消火作業にあたった者は、火災現場を離れる前に、石けんおよび水でよく除染すること。

燃焼により発生した粉塵、蒸気、煙を吸入しないこと。火災現場より流出した水が、水経路に流れ込まないように注意する。もし排水経路に流れ込んだ場合は下流の関係機関に連絡すること。

6. 漏出時の措置

注意 : 本剤は引火性である。漏出した場合は近くの発火源を取り除く。適切な防護服及び防具を着用する（「曝露防止措置」の項参照）。

漏出物が排水、地表水、地下水に流入し、土壌を汚染するのを防ぐ。

漏出物が広がるのを防ぐため、露出した場所に土手を築き、不活性吸着材（例えば粒状の粘土またはおがくず）をかけて吸着する。露出物をすくい出すか拭き取り、密閉容器に入れ、適切な方法で処理する（「廃棄上の注意」の項参照）。

汚染した場所及び使用した機材を石けん水で数回洗う。洗浄液は不活性吸着剤に吸着させ、漏出物と同じ廃棄物処理用容器に入れる。

土壌に漏出した場合には、シャベルで直接土壌をすくい、廃棄物処理用容器に入れる。漏出物が河川に流入した場合、ただちに、下流の関係機関に通報する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い : 使用時には保護具を着用する（「曝露防止措置」の項参照）

保管 : 飲料水、食料あるいは飼料と一緒に保管しない。直射日光の当たらない乾燥した冷暗所に保管し、異種物質の混入を避け、火気、熱源から隔離する。本製品は引火性である。貯蔵にあたっては引火性物質の規制に従うこと。

8. 暴露防止措置

管理濃度 : 設定されていない。

許容濃度 : 設定されていない。

設備対策 : 本剤を多量に取り扱う場合は、適当な局所換気装置を使用し、必要に応じ有機溶媒用呼吸器を着用すること。

保護具 呼吸用保護具 :

保護手袋 : ネオプレンまたはニトリル製手袋等

保護眼鏡 : 側板付き普通眼鏡型、ゴーグル等

保護衣 : 作業着、帽子、保護具 (不浸透性)

取扱い後は、手や顔を水でよく洗い、汚染した着衣は再使用前に洗濯する。

9. 物理・化学的性質

外観等 : 赤褐色～黄色液体
臭気 : データなし
pH : 5.5
融点・凝固点 : データなし
沸点・初留点及び沸騰範囲 : データなし
引火点 : 7.3°C (密閉法)
引火性(% by vol.) : LEL:アセトニトリルのみ = 3.0
発火点 : データなし
燃焼又は爆発範囲 : データなし
蒸気圧 : データなし
蒸気密度 : (アセトニトリルのみ = 1.4)
比重 : 0.917 g/ml
溶解性 : 水に可溶
オクタノール／水分分配係数 : データなし

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の保管環境下で安定
危険有害反応可能性 : なし
避けるべき環境 : データなし
混触危険物質 : データなし
危険有害な分解生成物 : データなし

11. 有害性情報

急性毒性 (経口) : マウス LD₅₀ 雄:1,403mg/kg 区分4
雌:1,281mg/kg
ラット LD₅₀ 雌雄:3,764mg/kg
急性毒性 (経皮) : ラット LD₅₀ 雌雄:2,000mg/kg以上 区分4
急性毒性 (吸入:蒸気) : データなし 分類対象外
急性毒性 (吸入:粉じん) : データなし 分類対象外
皮膚腐食性/刺激性 : ウサギ 刺激性なし 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷/刺激性 : ウサギ 中程度の刺激性 区分2 A
呼吸感受性 : データなし 分類できない
皮膚感受性 : モルモット 感受性なし 区分に該当しない
生殖細胞変異原性 (変異原性) : データなし 分類できない
発がん性 : データなし 分類できない

生殖毒性	: データなし 分類できない
催奇形性	: ラット・ウサギ(経口投与) 催奇形性なし 区分に該当しない
特定標的臓器／全身毒性 (単回暴露)	: データなし 分類できない
特定標的臓器／全身毒性 (反復暴露)	: データなし 分類できない
吸引性呼吸器有害性 :	: データなし 分類できない

12. 環境影響情報

以下の知見から、混合物として水生環境有害性(急性)は区分1とした。

生態毒性 コイ	: LC ₅₀ 0.58mg/L (96時間)
甲殻類 オオミジンコ	: EC ₅₀ 0.033mg/L (48時間)
藻類 緑藻類	: E _b C ₅₀ 32mg/L (72時間)
残留性／分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
その他	: 本剤は樹幹注入剤のため、通常の使用において問題はない。

13. 廃棄上の注意

溶液の廃棄を避けること。止むを得ず廃棄する場合には、取り扱いに注意し、安全な方法で廃棄すること。空になった容器および段ボール箱には、製品が付着している恐れがあるため、再使用を禁ずる。容器および段ボール箱の廃棄にあたっては、あらかじめ洗浄すること。つぶすか穴を開け、再使用ができないようにする。容器および洗浄液等を廃棄する場合には、安全な方法で行うこと。または都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

14. 輸送上の注意

移送前に、容器の破損、腐食、漏れが無いことを確認する。移送取扱いは丁寧に行う。

引火性液体のため火気厳禁。

国連分類：クラス3 (引火性液体)

国連番号：1993

IMOの規制情報

IMOによる危険物の記載－ アセトニトリル溶液、38%、海洋汚染物質

IMOのラベル－クラス 3; 表示：海洋汚染物質

IATAの規制情報

IATAによる危険物の記載－ アセトニトリル溶液

IATAのラベル－ 可燃性液体

15. 適用法令

労働安全衛生法：施行令 第一危険物 (引火性のもの)

第18条の2 (通知対象物質) アセトニトリル

トルエン

2-n-ブトキシエタノール

メタノール

毒物及び劇物取締法：アセトニトリル 劇物 (指定令第2条)

メタノール 劇物 (法第2条別表第2)

トルエン 劇物 (指定令第2条)

※含有成分は該当するが、製品としては該当しない。

消防法：危険物 第4類 第1石油類 水溶性液体 危険等級II

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR)： [トルエン 1種300]

[2-n-ブトキシエタノール 1種594]

農薬取締法：登録番号 第19325号（株式会社理研グリーン登録）
危規則：第3条 告示 第5引火性気体類 Hi 上・下/上 等級2
港則法：施行規則第12条 危険物 告示 引火性液体類
航空法：施行規則第194条 告示第3引火性液体 Gg 等級2
船舶安全法：危険物船舶運送及び貯蔵規則 - 引火性液体
：船舶による危険物の運送基準等を定める告示
海洋汚染防止法：海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律施行令
環境基本法：水質汚濁に係る環境基準について

16. その他

1. 本資料の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、記載内容は新しい知見により改訂されることがあります。
2. 記載の注意事項は通常の実施を前提とした参考情報です。取扱いの際は用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。
3. 本資料は情報提供の目的のために作成されたものであり、その記載内容を保証するものではありません。